

林忠彦の世界

それは「昭和」だった



犬を負う子供たち（参謀本部跡 三宅坂） 1946年

林忠彦展

生誕100年

Tadahiko Hayashi 100th Anniversary Photography Exhibition

2018年 11月22日 日 休 ~ 12月24日 月・振休

9:30 ~ 17:00 (入館は16:30まで) 休館日: 月曜日 ※ただし12月24日(月・振休)開館

夜間特別開館 12月21日(金)は19:30まで開館します。(入館は19:00まで)

観覧料 一般:1,000円(800円) 大学生:800円(600円) ()内は前売および20名以上の団体料金
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳等をご持参の方とその介護の方は無料
※本展をご鑑賞の際は、常設展も無料でご覧いただけます

主催/周南市、周南市文化振興財団、読売新聞社、KRY 山口放送
後援/山口県、山口県教育委員会、下松市・光市・田布施町および各教育委員会
協力/徳山ライオンズクラブ

周南市美術博物館

Shunan City Museum of Art and History
山口県周南市花畠町10-16 TEL (0834) 22-8880

<http://s-bunka.jp/bihaku/>

[@Shunan_bihaku](https://twitter.com/Shunan_bihaku)

[f/Shunan.bihaku](https://www.facebook.com/Shunan.bihaku)



18歳以下無料



太宰治 1946年



大正7(1918)年3月5日、周南市(当時は徳山町)の写真館に生まれた写真家・林忠彦。今年は、生誕100年にあたります。

オリエンタル写真学校で学んだ林は、22歳で東京光芸社に入社。プロ写真家として活動をはじめました。戦後は、東京の焼け跡や闇市、太宰治や坂口安吾など無頼派の作家を撮影し、多くの雑誌に掲載されました。写真界においては、「日本写真家協会」「二科会写真部」の創設にも尽力し、座右の銘である「写人皆師」(写真を撮る人は、みんな私の師である)の言葉のごとく、写真を志す仲間を大切にしました。

生誕100年を記念する本展では、周南市美術館が収蔵する、18シリーズの中から厳選した作品約200点で、写真家・林忠彦の50年にわたる軌跡をたどります。あわせて本展用に制作したオリジナル映像で林忠彦の人生や作品を紹介します。

『カストリ時代』に代表されるドキュメンタリー。著名な作家や画家、家元などをとらえた人物写真。『長崎・海と十字架』にはじまり、晩年、病气と闘いながらも心血を注いで完成させた『東海道』までの風景写真など、雑誌という媒体で発表されたそれぞれの作品には、その時代の「今」が写し出されています。

新しい時代を迎えようとしている今、写真家・林忠彦がとらえた時代の息吹を感じてください。



① 航空兵 松戸飛行場(「戦時下の日本」) ② 坂口安吾(「日本の作家」) ③ 「二十四の瞳」—小豆島(「小説のふるさと」) ④ 石原慎太郎、裕次郎兄弟 徳山ライオンズクラブ寄贈
⑤ 岡本太郎(「日本の画家」) ⑥ 黄昏のキリシタン墓地(「長崎・海と十字架」) ⑦ 松下村塾(「若き修羅たちの里—長州路」) ⑧ 平安神宮(「東海道」) ※()内はシリーズ名

記念講演会「林忠彦～昭和を駆け抜けた写真家」

日 時 12月15日(土) 14:00～15:30
会 場 周南市美術館ハイビジョンギャラリー
講 師 林 義勝氏(林忠彦氏四男、日本写真家協会会員、林忠彦作品研究室代表)
定 員 50名(先着順。定員になり次第締め切らせていただきますので、ご了承ください。)
聴講料 無料 ※ただし本展覧会の観覧券が必要です。
申込方法 電話で美術館までお申し込みください。(0834-22-8880)



会期中、勅使河原宏監督のドキュメンタリー映画「十二人の写真家」をハイビジョンギャラリーで上映します(入場無料)

周南市美術館
Shunan City Museum of Art and History
山口県周南市花島町10-16 TEL(0834)22-8880



<http://s-bunka.jp/bihaku/>
@Shunan_bihaku
@Shunan.bihaku

周南市美術館



徒歩 ● JR徳山駅から約20分
車 ● 山陽自動車道徳山東ICから国道2号線を下関方面へ
バス ● 徳山駅みゆき口のバスターミナル⑥番のりば「バイパス経由、徳高・秋月小経由のバス」動物園文化会館入口下車(※11月時点) 駐車場159台(催し物により他施設と共用となることがあります。ご了承ください)